

事業番号	11 09 01	事業改善シート（令和8年度実施事業分）				■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検			
事業名	県営住宅を運営（整備・管理）するための事業	部局	建設部	課・室	建築住宅課公営住宅室				
		実施期間	S24 ～	E-mail	jutaku @ pref.nagano.lg.jp				

1 現状と課題

・県営住宅は、昭和40年以前に建設された住戸が約半数（48.8%）を占め、居住環境の向上と適切な維持管理を行う必要があります。
・住宅の整備にあたっては、2050ゼロカーボンの実現や災害に強い住宅の提供が求められています。
・住宅セーフティネットの中心的役割を担う県営住宅は、時代の変化やニーズに対応した安定的な供給とミストコミュニティの形成を図っていくことが望まれています。
・確かな暮らしを守り、ゆたかな社会の創造に向け、子育て世帯の居住支援を推進する必要があります。

2 事業目的

・入居者の安心・安全で快適な暮らし及び県営住宅のライフサイクルコスト縮減のため、老朽化及び現代の居住ニーズとの乖離に対応した居住環境の整備並びに県営住宅の安全性の確保、長寿命化及び施設機能の回復を行います。
・2050ゼロカーボンの実現に向け、県営住宅の計画的な整備を進めます。
・子育て世帯向けの住まいの提供を進めます。

3 事業目的を達成するための取組

①居住環境向上を図るための整備【県営住宅『5R』プロジェクト】
・将来の公営住宅の必要戸数を踏まえつつ、老朽住宅からエレベーター設備等が整った住棟への建替え、及び既設県営住宅の居住環境向上のため、バスリフォーム改修や低層住宅の全面的リニューアル改修などの整備を実施
②県営住宅のゼロカーボンに向けた整備【県営住宅『5R』プロジェクト】
・2050ゼロカーボンに向けたZEH化による建替事業の継続と太陽光発電設備の設置、高効率設備の導入などの整備を実施
③子育て世帯向け住宅の提供【県営住宅『5R』プロジェクト】
・リノベーション改修等により、子育て世帯に向け県営住宅を提供
④適切な県営住宅の管理、空き住戸の有効な利活用
・長期にわたり適切な県営住宅管理を可能とするため、計画的な修繕・点検によるストックの長寿命化、福祉施策との連携、家賃収納率の向上等を実施
・県営住宅団地内の住民コミュニティ形成に向けた住民主体の取組を継続

4 成果指標

（推移の凡例 ♯：改善 ♭：悪化 →：変化なし -：数値なし）

No.	指標名	単位	R5年度	R6年度	R7年度		R8年度	達成状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	見込	推移		
①	建替着手戸数（ZEH水準住宅の設置）	戸	27	0	-	16	♯	21	R3～R12年度までの間に4団地140戸整備することが当面の目標。 R8年度は着手戸数21戸を目標とする。
②	子育て世帯向けのリノベーション改修着手戸数	戸	8	-	-	6	♯	8	R3～R12年度までの間に80戸程度の整備を目標とする。 R8年度は着手は8戸を目標とする。
③	現年分家賃収納率	%	96.89	95.62	♭	95.62	→	前年度以上	県営住宅家賃等徴収対策において、公平性及び収入確保の観点から、前年度以上の収納率を目標とする。

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標（☆印は主要目標）	単位	直近3か年/年度分の状況						目標	
				年/年度	数値	年/年度	数値	年/年度	数値	年/年度	数値
1-1①	持続可能な脱炭素社会の創出	☆新築住宅におけるZEHの割合	%	2022 (R4)	-	2023 (R5)	62.1	2024 (R6)	69.0	2027 (R9)	90

6 事業コスト

（単位：千円、人）

区分		予算額					決算額	職員数
		前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計（予算現額）	うち一般財源		
R8年度	予算案		2月上旬公表予定		0	0		24.8
	要求		4,849,686		4,849,686	1,483,462		
R7年度		565,324	4,813,992	0	5,379,316	1,388,654		24.8
R6年度		1,432,669	5,368,962	△ 581,344	6,220,287	1,368,047	5,304,091	24.8

事業番号	11 09 01	細事業一覧（令和8年度実施事業分）		■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検	
事業名	県営住宅を運営（整備・管理）するための事業	部局	建設部	課・室	建築住宅課公営住宅室

細事業 No.	細事業名		R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算
1	県営住宅『5R』プロジェクト推進事業費		2,856,429 千円	2,347,740 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 2,349,368 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	リノベーション事業 《Renovation》	直接	・子育て世帯やひとり親世帯等のニーズに沿った「住みたくなる住宅」へ中高層住宅のリノベーション工事を実施 2タイプ8戸改修工事		
2	リフォーム事業 《Reform》	委託 直接	・中高層住宅の陳腐化した浴室のユニットバス化や給湯設備設置等の工事を実施 バスリフォーム 230戸改修工事		
3	リニューアル事業 《Renewal》	直接	・老朽化した低層住宅のリニューアル（全面リフォーム）工事を実施 全面リニューアル6棟24戸改修設計		
4	建替事業 《Reconstruction》	直接	・市町村協議の整った団地のZEH水準による建替工事を実施（太陽光発電設備の設置含む。） 1団地 21戸建設工事着手（1団地16戸建設工事継続）		
5	再編事業 《Restructuring》	委託 直接	・居住環境が整った団地への集約移転と老朽化した住宅の除却工事を実施（ほか） 4団地60戸除却工事		

細事業 No.	細事業名		R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算
2	県営住宅管理事業費		2,512,533 千円	2,466,252 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 2,500,318 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	県営住宅管理業務	直接 委託	県営住宅の入退去事務、設備の保守点検、家賃収納等を実施 管理戸数：14,296戸（141団地）（R8.4.1見込） 直接管理：建設事務所（木曽、大町、北信の3地区/870戸（14団地） 委託管理：長野県住宅供給公社に委託（佐久、上田、諏訪、伊那、飯田、松本、長野の7地区/13,426戸（127団地） 県営住宅（14,296戸（R8.4.1見込））の適正な維持管理		
2	県営住宅修繕業務	直接 委託	老朽化に伴う計画修繕（屋根・外壁塗装等）、一般修繕（壁等の損傷、設備修繕）及び退去修繕により良質な住環境を維持 計画修繕：59件		